

電力需給調整に資するアグリゲーション関連技術の調査業務

仕 様 書

平成 2 8 年 1 2 月

一般財団法人エネルギー総合工学研究所

## 1. 件名

電力需給調整に資するアグリゲーション関連技術の調査業務

## 2. 目的

多数のエネルギーリソースを活用するアグリゲーションについては、再生可能エネルギーの更なる導入拡大にも繋がる、高度な電力需給調整への貢献が期待されている。

今回、実際に展開されている先進的な事例を対象に調査を行い、事業運営の背景となる技術的要素及び制度関連の情報について整理する。

## 3. 実施内容

### (1) 調査対象

本調査では、系統運用者又はアグリゲーターが実施しているアグリゲーション事例について、市場が要求する電力需給調整上の調整力の機能を、再生可能エネルギーを含む多数のリソースを監視及び制御することによって達成する海外（対象は欧米）のアグリゲーション事業事例とする。

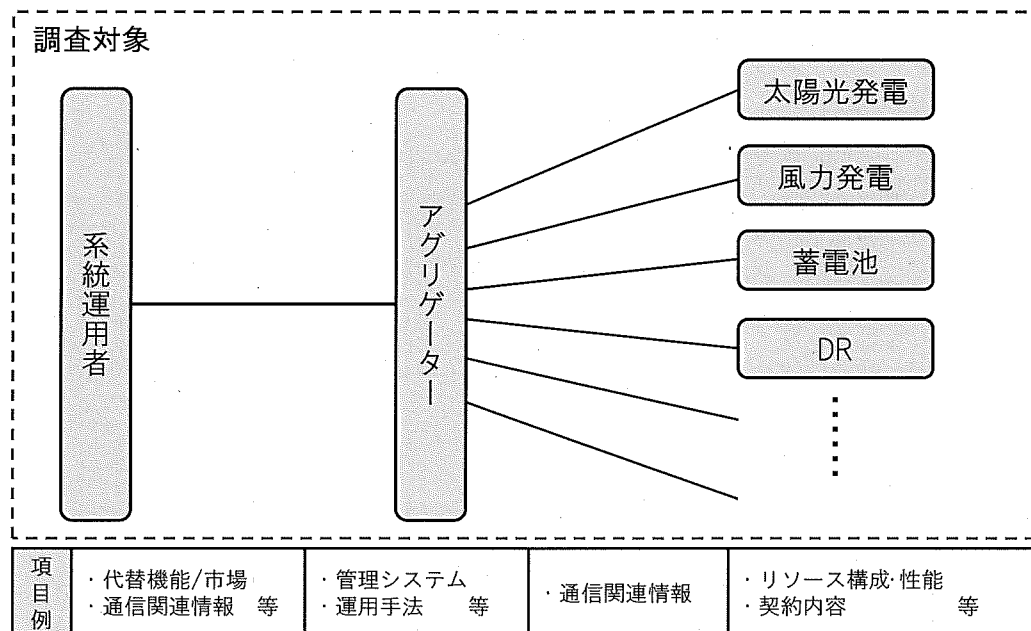


図1 調査対象のイメージ

### (2) 調査内容

上記(1)に該当するアグリゲーション事業の目的・サービス内容、通信関連等の環境について、以下の視点から、具体的な情報整理を実施する。

- ・技術面（リソース構成、規模等を含む詳細仕様及び管理システムの運用方法、通信関連情報 等）
- ・制度面（政策的な支援制度、アグリゲーターが参加する市場等の規模及び取引実態 等）

また、変動の大きな再生可能エネルギー（特に太陽光発電、風力発電）を活用するアグリゲーションについては、運用手法や課題に着目した情報整理とする。

4. 事業者要件

- (1) 海外のリソースアグリゲーション事業の情報に精通し、調査・研究実績を有すること。
- (2) 3. (2)においては、欧米15件以上のアグリゲーション事業事例を基に調査すること。

5. 実施期間

- (自) 契約締結日
- (至) 平成29年3月10日(金)

6. 仕様書の解釈、定めのない事項の取扱い

本仕様書に定めのない事項については、エネルギー総合工学研究所プロジェクト試験研究部と協議のうえ、その指示に従うものとする。

7. 成果物の提出

- (1) 提出物
  - ・ 調査報告書 1部
  - ・ 調査報告書電子ファイル(Word形式) 一式(CD)
- (2) 提出期限
  - ・ 平成29年3月10日(金)
- (3) 提出先
  - ・ エネルギー総合工学研究所プロジェクト試験研究部

以上